

ゴールデンウィーク カメラトピックス

今年のゴールデンウィークは天気に恵まれ、市内では多彩なイベントが開かれました。それぞれのイベント参加者たちは、新緑に包まれながら初夏を満喫していました。



野外活動センターは5月5日に「野外活動に親しむ日」を開催。キーホルダーやストーンアートなどのクラフト教室や武道・演武ショー、ストライクボード抜きなど家族で楽しめるイベントが行われました。(ストライクボード抜きにチャレンジする参加者)



田辺公園プールの無料開放の日が京田辺市児童福祉週間のイベントの一つとして、5月5日に行われました。多くの子どもたちが訪れ、ビーチボールで遊んだり、水をかけ合ったりして「子どもの日」を楽しんでいました。(=写真)

文化協会所属のサークル交流会として「青葉の集い」が4月28日と29日に中央公民館とコミュニティホールで開かれました。この集いは、ふれあいを大切にして、各サークルの交流と親睦を図ろうと行われたもので、今年で10回目。歌謡・舞踊・コーラスなどの発表やダンスパーティ、写真・書道・鉄道模型などが展示されました。(青葉の集いの歌謡・舞踊ジョイント発表会で歌を熱唱する参加者)



新緑の中で記念植樹

田辺公園で14組がサトザクラなど

市は、昨年度中に結婚や金婚・入学・還暦などの記念日があった人を対象に14組が参加し、新緑の中で、市民記念植樹祭をみどりの日(4月29日)に田辺公園でました。



市民記念植樹祭で植樹をするみなさん(田辺公園)



4月28日に大住中学校吹奏楽部の定期演奏会「スプリングコンサート」が同志社女子大学京田辺キャンパス新島記念講堂で開かれました(=写真)。生徒たちは、全日本吹奏楽コンクールの課題曲や「明日があるさ」「北の国から」などのお馴染みの曲を披露。日ごろの成果を遺憾なく発揮して、入場者から大きな拍手を受けていました。今年のコンサートには、地域で活躍している「大住シンフォニックバンド」がゲスト出演し、演奏会を盛り上げました。

安全のためプロテクターをつけスタート合図を待つちびっこライダー(草内木津川運動公園)



自然を満喫

木津川まつり 魚つかみやカヌー体験など

木津川まつり(主催)同実行委員会・市商工会)が4月28日に草内木津川運動公園(山城大橋下)で行われました。当日は初夏を思わせる晴天となり、多くの家族連れでにぎわいました。

会場には、プール内に放された魚を捕まえる「魚つかみ大会」やペットボトルを使って花瓶を作る「小物作り」、自然を満喫しようとして自作の段ボールで木津川を下るタンボールポーターレースなど多彩なイベントが行われました。

また、親子バイク体験試乗会やカヌー体験会も開かれ、参加者はそれぞれインストラクターの指導を受けながら、楽しんでいました。



カヌー体験会で指導のもとパドルをあやつる参加者(木津川)